

R354
だより

玉村町住民活動サポートセンター **ぱる**

玉村町の中央を通るR354のように人と人を結ぶ場所になりたいと願いを込めて

“一般社団法人たまむら住民活動支援センター”は、玉村町から住民活動サポート業務を受託しています

住民活動

平成26年度事業計画案

ブラッシュアップ・プラン

磨き上げてワンランク上を目指す！

『登録団体活動紹介ブック』を作成します

平成22年度、「玉村町住民活動サポートセンターぱる」設立当時は15団体だった登録数も4年を経過した現在、50団体を超えました。そこで、この機会に登録団体を紹介するガイドブックを作成し、さまざまな人に活動を知っていただき、活躍の場を広めていただきたいと思います。

現状に満足せず、活動のブラッシュアップ（磨き上げ）をして、活動の強化・継続ができる体制づくりを進めたいと思います。今後、行政・住民活動・ボランティア団体・企業・大学等の地域ネットワークづくりへと繋げていけたらと考えています。

異分野交流を行います

住民団体と企業との異分野交流を行い、相互の利便性を図り、企業における地域社会貢献活動と登録団体の住民活動を生かしたまちづくりを目指します。「登録団体活動紹介ブック」を活用し、企業と団体との連携を図り、活動の活性化に繋がっていきます。



平成26年度「ぱる交流会」の予定

回	開催月日	内容
第21回	平成26年5月	「住民活動パワーアップワークショップ」
第22回	8月	「企業と住民との地域づくりセミナー」
第23回	11月	「団体と企業のコラボ事例発表」
第24回	平成27年3月	「ぱる登録団体活動報告会」

平成26年度の「ぱる交流会」は、年間を通して登録者・団体のブラッシュアップを目的にしたスケジュールになっています。

ご案内

第21回ぱる交流会

住民活動

パワーアップワークショップ



—課題を共有すれば、解決の糸口が見つかる！—

日頃さまざまな場面で活動をしている「玉村町住民活動サポートセンターぱる」に登録している団体と個人の自らの活動を顧みて、会員不足や活動費捻出法、情報収集・発信方法など悩みや困っていることをワークショップ形式で出し合い、問題を共有し、解決の糸口を探します。

日時：平成26年5月13日(火) 13:30～15:30

場所：ふるハートホール

対象：ぱる登録者

内容

- 悩みごと、困りごとワークショップ
- 問題解決のアドバイス
(NPO・ボランティアサロンぐんまのアドバイザー)
- ぱる登録団体活動状況シートの記入について

【ワークショップ】
問題解決やトレーニングの手法。一方通行的な知識や技術の伝達ではなく、参加者自らがグループの中で何かを学び、創り出す方法のこと。

ぱる登録団体紹介 会員募集

水辺の森有効活用実行委員会 実行委員・スタッフ募集！

一緒に岩倉自然公園を魅力ある公園にしましょう！

- 「岩倉水辺の森フェスタ」の手伝いができる方
- 感動の創造と達成感を味わいたい方
- 岩倉自然公園をきれいにしたい方 など
一緒に岩倉水辺の森を盛り上げてくれる方は、「ぱる」までお問合せください。

《事業予定》

- 5月～ 環境整備（ごみ拾い、草刈りなど）
- 8月 水辺の森せせらぎ水遊び
- 9月 岩倉水辺の森フェスタ

★リスカーレ・プロジェクト★ 竹で遊ぼう！ 竹の活用実行委員会(仮)

玉村町の利根川サイクリングロード沿いには多くの竹林があります。その竹を利用して、子どもたちと竹馬や楽器、遊び道具を作って遊んだり、風をつくって風上げ大会を開催したり、楽しく竹と子どもと過ごしましょう。問合せは、「ぱる」まで。

《事業予定》

- 竹の遊び道具作り
- 竹の楽器作り&演奏
- 風作りと大風あげ など

～掲載記事の募集～

活動の紹介やイベントの告知、会員の募集などはぱるの広報誌に掲載します。詳しくは、ぱるのスタッフにご相談ください。

発行：一般社団法人 たまむら住民活動支援センター
問合せ：玉村町住民活動サポートセンターぱる
〒370-1132 玉村町下新田208番地4
TEL/FAX 0270-65-7155
H P: <http://www.kyoudou-tamamura.org/>
E-mail: pal@kyoudou-tamamura.org

平成25年度主催事業報告

ぱる交流会

第16回

「思いを届けるセンスアップ話し方講座」

開催日：5月12日（火）
講師：金井玲子氏
（元FMぐんまアナウンサー）
参加者数：20名

相手のことを考え、4～5m 先にいる人に届くように笑顔で声を出し、声にメリハリの表現をつけると伝わりやすい。また、姿勢を正しくすることも大事。と学びました。



第17回

「救命救急の現場の声を聞け！」

開催日：7月2日（火）
第1部：町田浩志先生
（前橋赤十字病院救急科副部長）
第2部：玉村消防署救命救急士
参加者数：50名

医師は、フライトドクターとして要請から5分以内にドクターヘリに乗り込み、現場に駆け付ける。心臓疾患や脳梗塞など1分1秒でも治療を開始することで後遺障害を減らすことができるという。「心肺蘇生法」は、とにかく心臓マッサージを続け、脳に酸素を送り続けること。



第18回

「身近に起こりうる災害に備えよう！」

開催日：9月10日（火）
第1部：「被災地視報告」中里知恵子さん（玉村と共に生きる会）
第2部：「防災知識講座」（生活安全課消防防災係）
参加者数：30名

第1部2年4か月たった被災地南相馬市の進まぬ復興の現状を報告していただきました。第2部「いざという時の防災知識講座」玉村町における防災について説明していただきました。来場者から質問が相次ぎ、関心の高さを実感しました。



第19回

「群馬は♨️パラダイス」

開催日：11月12日（火）
講師：小暮淳氏（温泉ライター）
参加者数：40名

「群馬県は、温泉王国にも関わらず県民の関心が低く、温泉のことを知らない。」と小暮さんは嘆いた。交通の不便さを売りにした四万温泉のまちづくりの取り組みなどを例に、歌を交えて楽しく話していただきました。



第20回

「活動報告 & 茶話会」

開催日：3月2日（日）
第1部：活動報告
第2部：茶話会
参加者数：70名

オープニング：十二単衣ミニ着付けショー
（玉村きもの愛好会）

第1部 活動報告
藤川をきれいにする会／みちくさ Kids
／玉村町国際交流協会／水辺の森有効活用実行委員会
第2部 茶話会、平成25年度加入登録団体・個人紹介、活動アピール



平成25年度支援事業報告

支援事業：実行委員会をばるはサポートして行う事業

6月

フラ・フェスティバル+たまたん誕生会



6月2日(日)
来場者数 約180名
●みちくさKids●プアオレナ●マカワイ●ブメハナメケアロハ●ティアレ●タヒチアン●たまたん

フラダンス(4団体)とレクチャー、みちくさKidsのウクレレ演奏と歌、人気者たまたんの誕生会で会場は、南国ムードとたまたんコールで大いに盛りあがりました。

7月

ふるさとまつり お祭り広場&354ぱるdeBar



■玉小たまたん広場■
7月27日(土)
会場 玉村小学校低学年棟前庭

●YoshimiLIVE●うたと演奏とフラ&タヒチアン●ミニ電車●販売コーナー●たまたん顔ぬきパネル

■354ぱる deBar (バル)
7月28日(日)
会場 桐生信用金庫玉村支店駐車場
●うたと演奏
●フラメンコのステージ
●たまたん・飲み物販売
●移動販売車

6~9月

シニアスカーレ・プロジェクト 野鳥巣箱づくり・巣箱かけ



■巣箱作り■
レクチャー 7月22日(土) 2名
体験教室 8月6日(火) 18名

シニアの方に巣箱の作り方を玉村木工倶楽部の方から指導していただき、子どもたちに教えました。

■野鳥観察会・巣箱かけ■
9月29日(日)
場所 岩倉自然公園水辺の森エリア
参加者数 20名
岩倉水辺の森フェスタ2013で、「群馬野鳥の会」谷畑藤男さんを迎え、観察会と巣箱かけを実施しました。

9-11月

岩倉水辺の森プロジェクト



■岩倉水辺の森フェスタ2013■
9月29日(日)
会場 岩倉自然公園水辺の森エリア
来場者数 約2500名

●音楽と踊り●キッズあそび場●たまむらグルメ Tent村●スポーツ体験●野鳥観察会・巣箱かけ

■岩倉水辺の森 きもの写真撮影会■
10月26日(土)
会場 ふるハートホール
来場数 約150名
●着物の着付け●きもの写真撮影●琴と尺八の演奏●お茶の野点
台風接近のため、会場を水辺の森からふるハートホールに変更して開催。

1月

ぱる de 新春!



1月18日(日)
会場 ふるハートホール
来場者数 約150名

●竹馬騎馬隊入場
●キッズステージ
●玉村町知っ得〇×クイズ
●むかし遊びスタンプラリー
●たまたんジャンケン大会

竹馬は、竹切りから竹馬作り、竹馬乗り練習を経て、オープニングで入場していただきました。

会場には、「玉村風の会」の方の協力で大凧を飾りました。昔遊びでは、ボランティアの方の指導で世代を超えて、楽しい時間を過ごしました。